

10月から4月までは雪に覆われ、寒いときは-20℃、雪のない季節は5月から9月の5ヶ月間だけです。

主な産業は漁業で、海産物の多くは日本の釧路港に運ばれるとのこと。次いで観光産業は、これも日本やアメリカからの観光客が多いとのこと。観光期間が短く、カムチャッカの人々は誰もが通年働ける仕事を求めているようでした。

2 その他の国際奉仕委員会の事業

(1) 友情交換委員会

- ①地区内のクラブと外国のクラブとの交流を支援しています。
- ②海外のクラブと姉妹クラブを締結しているのは、18クラブ
(韓国9, 台湾4, 国3, イタリア1, 香港1)
- ※今年度海外クラブ訪問を計画中は8クラブ

(2) 世界社会奉仕(WCS)委員会

- ①カムチャッカ州のアバチャンスキーRCへの支援
青少年研修施設へのボイラー設置費用\$4000
先住民青少年等の職業訓練など実施費\$6000
- ②クラブ単独で海外クラブ支援は2クラブ
新発田RC=ペルーの病院へ医療機器贈呈(\$17,110)
新潟南RC=台中南屯RCと身障者のリハビリ施設(\$1,600)

(3) 青少年交換委員会

- ①夏期交換学生(高校生の3週間相互訪問)の実施
日本からドイツへ派遣2名、ドイツから日本へ受け入れ4名
- ②1年交換学生(高校生の1年間滞在)の実施
日本から5名派遣、5名受け入れ
連携国はドイツ、アメリカ、タイ、ブラジル
- ③ローテックス(交換学生経験者の組織)結成の準備

(4) 青少年交換や新世代奉仕にかかわる課題

地区に「危機管理委員会」を設置し、虐待やハラスメント予防及び訴訟等に対応する。

以上で私のお話は終わらせていただきます。

2007-08年RI会長 ウィルフェルドJ・ウィルキンソン



例会日 2007.2.6 累計No.976 当年No.29



三条北ロータリークラブ週報

国際ロータリー会長 ウィリアム・ビル・ボイド 第2560地区ガバナー 中條耕二

会長 小林 満
幹事 本間重満
SA 米山キクエ

例会日：火曜日 12:30 ~ 13:30

例会場：三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX 34-8114

事務局：三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内 TEL 35-7160 FAX 050-3437-6600

ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org> メールアドレス north@sanjo-nrc.org

行 事：「世界理解月間」卓話 RI第2560地区青少年交換委員 金澤理久夫様(加茂RC)

出 席：本日の出席 64名中41名

先々週の出席率：64名中52名 81.25% (前年同期78.33%)

先週のメイクアップ：1月31日三条RCへ 中條耕二さん

2月 1日加茂RCへ 中條耕二さん

6日田上あじさいRCへ 米山忠俊さん

ゲスト：RI第2560地区青少年交換委員 金澤理久夫様(加茂RC)

ビジター：三条RCより 斎藤弘文さん

三条東RCより 五十嵐清さん

オブザーバー：三条RACより 木口裕司さん、高橋俊樹さん

会長挨拶：小林 満会長



先週の新年会は親睦委員会の皆さんのお陰で大変楽しく有意義な一日を過ごさせていただきました。ワシントンホテルのディナーもとても美味しく頂戴いたしました。有難うございました。

地球温暖化がどんどん進み数年前との対比で6.4度も地球の温度が上昇しているようです。オホーツク海から宗谷海峡を経て流れ来る流氷も今年は激減で「流氷見学ツアー」の遊覧船観光も欠航する日々が続いているそうです。

ちなみに本日の三条市の気温は13.1度、4月上旬並みのお天気で今年最高気温だそうです。

2月は世界理解月間です。加茂RCの金澤理久夫先生が卓話においでくださいました。

金澤先生、スドラーストウィチェ(こんにちは)、スパシーバ(ありがとうございます)です。このロシア語は昨年8月にロシアに行ったとき覚えてきた言葉です。

その節は金澤先生には大変お世話になり有難うございました。

日・ロ友好訪問団の目的は私たち2560地区とロシアの5010地区の「地区友好調印式」でした。カムチャッカのアバチャンスキーRCにボイラーも寄贈いたしましたことは皆さんもご承知と思います。

ボイラーは子供たちの勉強をする寄宿舎に設置されました。-40度にもなる地域ですから薪ストーブでは充分暖をとることが出来ないのです。

本日のロシアの地方の気温を調べてまいりました。ハバロフスクは-20度、サハリンが-26度そしてカム

チャッカはサハリンよりかなり北方ですから－30° 以上と推測できます。今まさに、あの時お贈りしたボイラーが活躍しているんだらうと思うとき、なにか心が温まる気がしております。

幹事報告：本間（重）幹事

- ・三条市青少年育成市民会議より 第2回メッセージ大会発表集の送付について
- ・ロータリーの友委員会より ロータリー手帳お買い上げのお願い
- ・燕三条青年会議所より 10周年記念式典、祝賀会のご案内
日時 平成19年4月15日（日）13：00～
会場 新潟県県央地域地場産業振興センター
- ・東京RC熊平雅人（株）クマヒラ）より 「抜萃のつづり66」恵送の件

ニコニコボックス：6日現在累計855,000円

金澤理久夫君（加茂RC）今日は貴クラブにお招きいただき大変光栄に思っております。つたない話で恐縮ですがどうぞよろしくお願いします。

- 笹原 壯玄君 皆様のお陰で節分も盛況の内に無事完了いたしました。
 - 斎藤 正君 青少年問題に懸命に取り組んでおられる金澤先生に感謝の意を捧げます。
 - 星野 義男君 「世界理解月間」青少年交換委員金澤理久夫様卓話に感謝して！！
 - 早川 瀧雄君 加茂ロータリーの金澤理久夫様卓話宜しく申し上げます。
 - 木宮 隆君 金澤校長先生（元）のお話が聴けず残念です。
 - 丸山 勝君 BOXに協力。暖かい日が続きますね
 - 横田加代子君 BOXに協力
 - 山崎 勲君 〃
- ＊1月のコメント賞は馬場直次郎会員です。

三条ローターアクトクラブ木口さんより

「異業種交流会」で仲間を増やそうと私達アクトクラブで企画し開催する事になりました。
今年度12名で活動しておりますが、アクターは年齢が18歳から30歳と言うことで来期は数名卒業する事になります
会員を増やそうといろいろやっていますが、なかなか思うようにいかないため、北ロータリーの会員の方から企業の従業員の方や、お知り合いの方を紹介していただき「異業種交流会」に参加いただき私達の活動を理解いただき、入会していただきたいとお願いに参りました。宜しくお願い申し上げます。

第8回理事会

- 開催月日：平成19年2月6日（火）11：30～12：30
開催場所：三条ロイヤルホテル
出席者：小林（満）、斎藤（正）、山中、刈岡、本間（重）、佐藤（啓）、米山（キ）、阿部、外山（裕）
早川、小林（繁）、西村、駒形
協議事項：1. 新年会・各種大会慰労会決算報告 承認
2. 新入会員候補の件 承認
3. 次年度委員会組織の件 承認
4. 会費口座自動引き落としの件 承認

- 5. 事務局移転に伴う賃借料変更の件 継続審議
- 6. 臓器移植推進事業団賛助会員加入のお願い 承認
加入はしない

卓話：「世界理解月間」に因んで

RI第2560地区青少年交換委員 金澤理久夫様



今年度の青少年交換委員を仰せつかっております金澤理久夫です。
宜しくお願い致します。
今日は「世界理解月間」に因んで「今年度の国際奉仕委員会の活動について」報告を申し上げます。
今年度は、中條ガバナーの「進んで奉仕、友愛、感謝」をモットーに3つの小委員会が協力して、画期的なロシア訪問を行い、当地区と第5010地区との友情地区締結という大イベントを実施いたしました。この様子につきましては、後刻スライドショーでご覧頂きたいと思います。
国際理解ということは、平たく言うと「今の自分を、狭い加茂とか日本から考えるだけでなく、もっと広く海外の状況、また過去も未来も含めて現在と言う立場から考えてみること」ではないかと思っています。

このロシア訪問は、ガバナーが度々お話をされておりますが、今後大きな発展が予想される第5010地区とその対岸に位置する第2560地区が交流を深める事は、環日本海交流という面からも大きな意味があるという、グローバルな視野から生まれた事業でした。お陰様で当加茂クラブも、カムチャッカのアバチャンスキーRCと友情クラブ締結をすることができました。

1 ロシア訪問の概要

- （1）訪問の目的
今回のロシア訪問の目的は、①第2560地区と第5010地区の友情地区調印を行う。②加茂クラブとアバチャンスキークラブの友情クラブ調印。③第2560地区からアバチャンスキークラブにボイラー設置基金と先住民の青少年に職業訓練を施す基金を贈呈する。ということでした。
- （2）訪問団の編成
当初は、ホテルや航空券の確保などの問題から30名の募集を行いました。各クラブからの参加希望者が多く、編成に苦労しました。結局、中條ガバナーご夫妻、斎藤幹事ご夫妻など38名の大訪問団となりました。
- （3）訪問日程
中條年度の活動が開始された7月、8月はガバナーの日程が大変厳しく、その中を遣り繰って8月15日～19日（4泊5日）に実施となりました。この中でハバロフスクRCでの友情地区調印、日本人墓地お参り、カムチャッカの産業視察、アバチャンスキーRCとの友情クラブ調印式、懇親パーティー、世界遺産のカムチャッカ自然体験など、ハードな日程を消化してきました。
- （4）カムチャッカについて
カムチャッカについては、日本の産業界の中に10数年前から「カムチャッカ研究会」というのが出来ていて、カムチャッカの地勢、資源、産業、人口、文化など多方面の情報が集積されているようです。さすが日本経済界と感心しています。面積は日本の約1.3倍で人口は約32万人、このうちの30万人が州都のペテロパブロフスク市に住んでいます。